



2026年3月期 第1四半期 決算説明資料

証券コード：9223

2025年8月12日

トピックス

2025年4月

シンガポールの 仮設トイレレンタル会社 Qool Enviro社が グループイン



業績取り込みは
第2四半期から開始

創業者で代表者でもあるシンディ氏は
譲受後も事業に携わり、後継者育成に尽力中。

PMIは順調に進捗。
シンガポール政府の観光収入拡大施策で
国際イベント招致を強化しており、
仮設トイレレンタル事業への好影響も期待できる。

商号	Qool Enviro Pte.Ltd.
本社所在地	22 Tuas View Place, Linkpoint Place, Singapore (637868)
創業・設立	2006年6月1日
従業員数	61名（2025年3月末日時点）
事業内容	①仮設トイレのレンタル ②清掃や廃棄管理物管理サービス等の衛生関連ソリューション提供

主要取引先	建設会社、イベント管理会社、医療機関等
売上高	FY2024/12 930百万円（≒SGD 8,310千）
税引前利益	FY2024/12 248百万円（≒SGD 2,214千）
償却前営業利益	FY2024/12 339百万円（≒SGD 3,034千）

目次

01 **2026年3月期 第1四半期 業績** **>** **4**

02 **2026年3月期 業績見通し** **>** **10**

03 **成長戦略** **>** **13**

01

2026年3月期 第1四半期 業績

業績ハイライト

- 前期の販売特需が影響し連結売上、利益ともに前年同期比でマイナスも、主要事業である足場レンタルは順調に推移。
- 計画通りの進捗であり、通期業績計画は変更なし。

売上高

902百万円

前年同期比 ▲40百万円

償却前営業利益

339百万円

前年同期比 ▲42百万円

営業利益

▲121百万円

前年同期比 ▲86百万円

償却前営業利益率

37.6%

前年同期比 ▲2.9pt

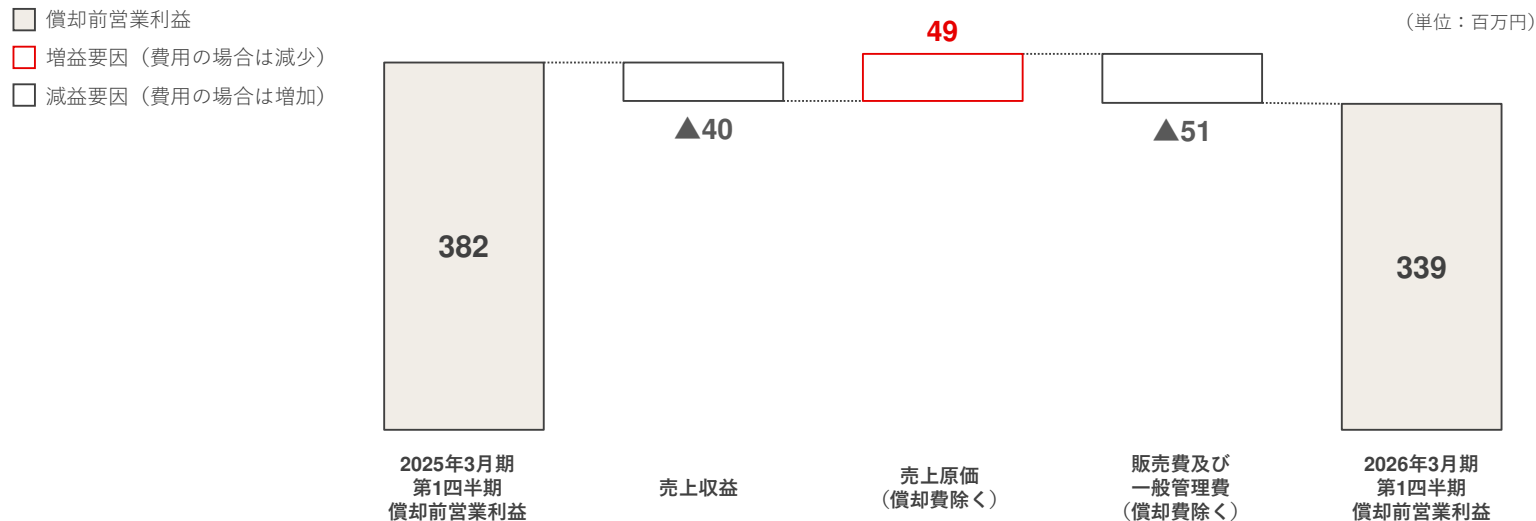
損益計算書（前年同期比）

- 足場レンタル事業は想定通りの進捗、償却前営業利益も高水準を維持。
- 第2四半期よりQool社業績貢献が始まり、通期業績予想通り推移する見込み。

(単位：百万円)	2025年3月期 第1四半期	2026年3月期 第1四半期		増減額	前年同期比
		(連結)	内、国内事業		
売上高	943	902	897	▲40	▲4.3%
レンタル売上	782	798	793	+15	+2.0%
販売売上	137	104	104	▲33	▲24.2%
工事売上（2025年1月に事業譲渡）	22	0	0	▲22	-
償却前営業利益（EBITDA）	382	339	365	▲42	▲11.2%
償却前営業利益率	40.6%	37.6%	40.8%	▲2.9pt	-
当期純損益	▲33	▲122	▲59	▲89	-
営業損益	▲35	▲121	▲61	▲86	-
営業利益率	-	-	-	-	-

償却前営業利益増減要因分析（前年同期比）

- 売上収益：前期は足場販売特需が大きく、今期は前年同期比で減少となっているが、一過性。
- 販売管理費：今後の事業成長に向けて人件費や採用費用が増加。

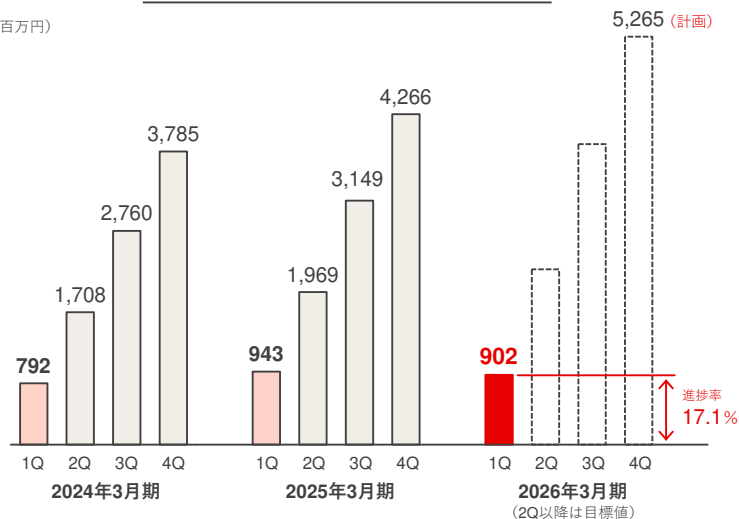


通期業績目標に対する進捗率

- 第1四半期の進捗はおおむね想定通り。第2四半期以降Qool社の業績が貢献予定。
- 主要事業である足場レンタル事業は例年通り後期に繁忙の見込み。

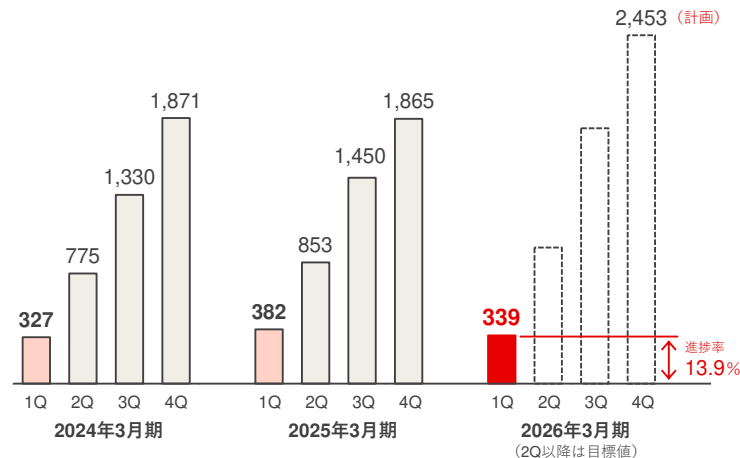
四半期ごとの売上高推移（累計）

(百万円)



四半期ごとの償却前営業利益（累計）

(百万円)



貸借対照表（Qool社連結開始）

(単位：百万円)	2025年3月期 期末	2026年3月期 第1四半期末	前期末比 増減	主な変動要因
流動資産	4,186	2,562	▲1,624	Qool社連結 + 746百万円、Qool社株式取得費用▲2,013万円
現金及び預金	3,182	1,391	▲1,791	Qool社株式取得費用▲2,013万円
固定資産	8,772	10,206	+1,434	Qool社連結 + 519百万円、のれん + 1,310百万円
資産合計	12,958	12,768	▲190	
流動負債	4,631	4,894	+263	Qool社連結 + 438百万円
固定負債	5,348	5,045	▲303	Qool社連結 + 132百万円、長期借入金▲376百万円
純資産	2,979	2,828	▲150	
負債・純資産合計	12,958	12,768	▲190	
自己資本比率	23.0%	22.2%	▲0.8pt	
借入金	9,599	9,110	▲489	
純有利子負債	6,417	7,718	+1,301	
Net Debt/EBITDA倍率	3.4	3.2	▲0.2	

02

2026年3月期 業績見通し

2026年3月期の業績予想

- おおむね想定通り進捗しており、業績予想に変更なし。
- Qool社のM&Aが寄与し、大幅な増収増益を見込む。

(単位：百万円)	2025年3月期 実績	2026年3月期予想		増減額	前年比
	(連結)	(連結)	内、国内事業		
売上高	4,266	5,265	4,450	+ 999	+ 23.4%
償却前営業利益 (EBITDA)	1,865	2,453	2,241	+ 588	+ 31.5%
償却前営業利益率	43.7%	46.6%	50.4%	+ 2.9pt	-
償却前当期純利益 (税引前)	1,887	2,314	2,178	+ 427	+ 22.6%
営業利益	48	405	504	+ 352	+ 731.3%
営業利益率	1.1%	7.7%	11.3%	+ 6.6pt	-
1株当たり当期純利益 (EPS)	▲1.99円	8.18円	-	+ 10.17円	-

2026年3月期の業績予想（グループ会社別）

- おおむね想定通り進捗しており、業績予想に変更なし。
- ASNOVA社、Qool社ともに、非常に高い収益力を予想。

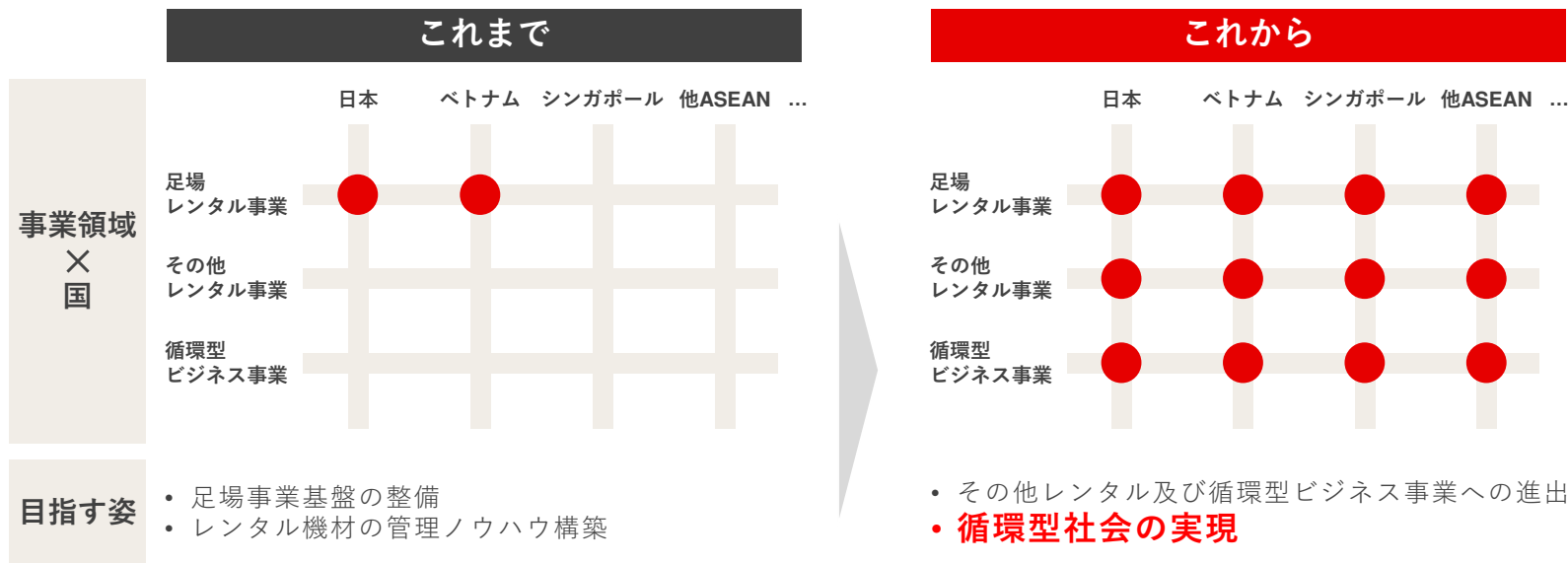
(単位：百万円)	売上高	償却前営業利益 (EBITDA)	償却前営業利益率	営業利益	営業利益率
レンタル事業	5,265	2,453	46.6%	405	7.7%
ASNOVA	4,450	2,241	50.4%	504	11.3%
Qool*	722	237	32.9%	164	22.7%
ASNOVA Vietnam	93	▲25	-	▲145	-

03

成長戦略

循環型社会の実現に向けた成長戦略

- これまでは循環型ビジネスの中でも、足場をシェアするという足場レンタル事業に特化。
- さらなる成長を目指し、これからはM&Aを通じてその他のレンタル事業や循環型ビジネスの新しい事業領域にも展開。



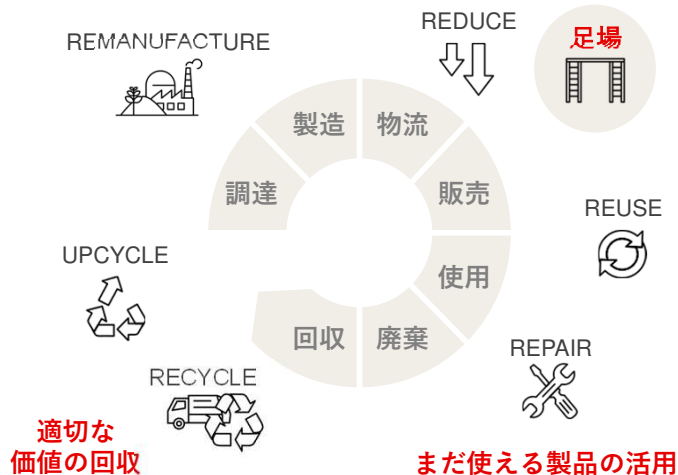
循環型ビジネス 広がる領域と市場規模

ASNOVAのM&A戦略ターゲット領域

多領域に市場が広がっている
循環型ビジネス（サーキュラーエコノミー）

代替資源の活用

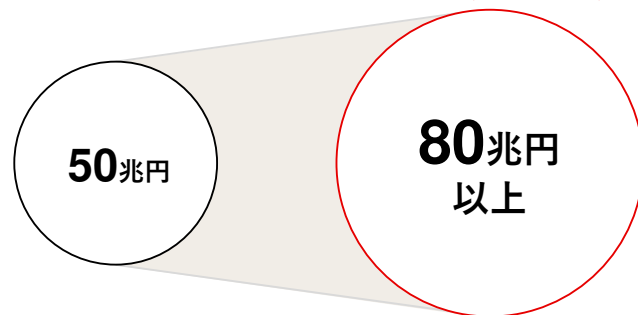
シェアリング



日本のサーキュラーエコノミーでの市場規模

2020年

2030年（政府目標）



世界全体では2030年に約540兆円の市場規模となる予測。

出典：環境省「国家戦略としての循環経済（サーキュラーエコノミー）の実現」

M&A戦略で注力する地域ASEAN

- 海外、とりわけASEAN地域は、成長性の高い市場として注目されている。
- 急速な経済成長に加え、高齢化の進行により今後は事業承継の案件が増加すると見込まれており、M&Aの好機が広がっている。

急成長が見込まれるASEAN

国土面積	日本の	約 12 倍
------	-----	---------------

人口	日本の	5 倍以上
----	-----	--------------

名目GDP	日本の	約 91.3 %
-------	-----	-----------------

⇒ IMFによるとASEANの名目GDPは2025年に **日本を上回る見通し**

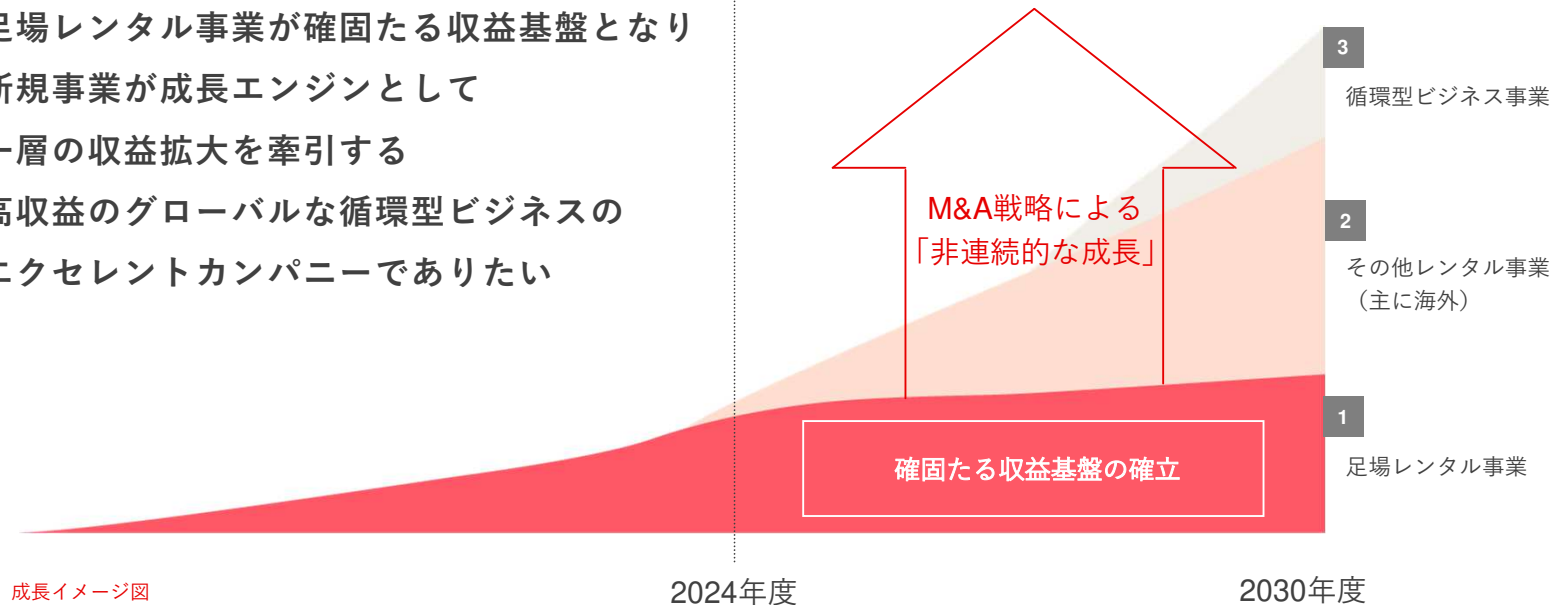
M&Aを後押しするASEANの環境

高齢化により
これから **事業継承が増える** 地域がある
今後のM&A活動に対応できる準備が必要

法人税率は
日本より **低い傾向** にある

2030年のありたい姿

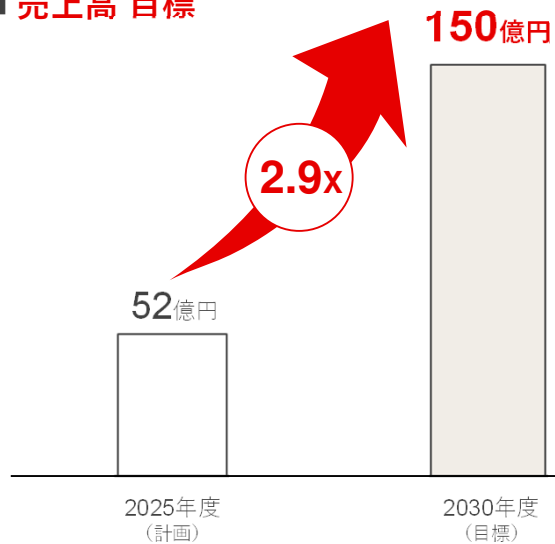
足場レンタル事業が確固たる収益基盤となり
新規事業が成長エンジンとして
一層の収益拡大を牽引する
高収益のグローバルな循環型ビジネスの
エクセレントカンパニーでありたい



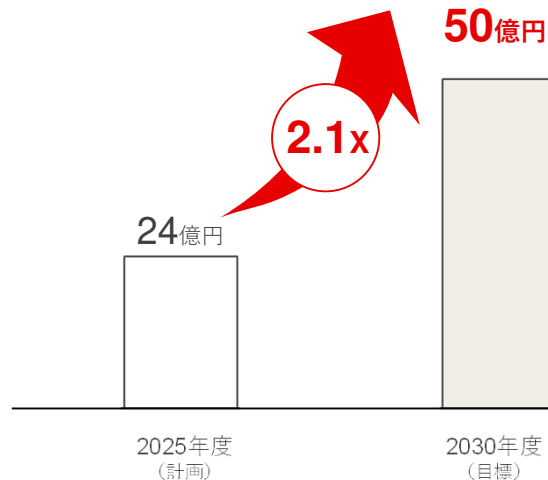
2030年の定量目標

- 売上高は5年で約3倍、償却前営業利益は約2倍の成長を目標とする。

■ 売上高 目標



■ 償却前営業利益 (EBITDA) 目標



“循環型社会の実現に貢献し明日の場を創りだす”

私たちは、足場レンタルの枠を超えた非連続的な成長に挑戦していきます。

循環型社会の推進とともに、収益性・成長性の両立による持続的な企業価値向上を目指してまいります。

将来の見通しについて

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、
資料作成時点において当社が入手している情報に基づき策定しているため、リスクや不確実性を含んでおり、
当社がその実現を約束する趣旨のものではありません。
実際の業績は、経済環境の変化や提供するサービスの動向等のさまざまな要因により、
将来の見通し等と異なる場合があります。

IR活動に関するお問い合わせ先

株式会社ASNOVA
経営企画室

TEL : 052-589-1848 FAX : 052-589-1849

[MAIL : 9223ir@asnova.co.jp](mailto:9223ir@asnova.co.jp)

[WEB : https://www.asnova.co.jp/](https://www.asnova.co.jp/)

